



**美味**しさを超えた**感動**の**追求**  
そこにヤヨイサンフーズの**未来**がある

YAYOI SUNFOODS  
RECRUITING INFORMATION





# 一食入魂

日本代表の、小さな世界企業を目指す

“一食入魂”の食品夢工房が、ヤヨイサンフーズの原点だ。

ヤヨイサンフーズを知る

過去  
1962年設立  
冷凍食品の発展とともに…

当社はヤヨイ食品とニチロサンフーズの2社が合併して誕生した、創業55年を超える業務用冷凍食品メーカーです。スーパー、コンビニ、外食店、病院や学校など、様々な場所で当社商品は使用されています。

現在  
冷凍食品のパイオニア  
長年の経験と技術力が強み

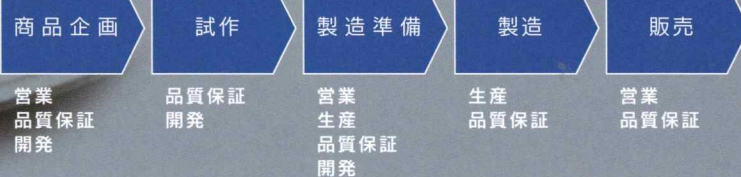
長年の経験と高度な技術力、斬新な発想から生まれる商品企画力、そして日々変化するお客様のニーズに対応する柔軟性が当社の武器。業界トップシェアを誇る商品やお客様から愛される商品が多くあります。

未来  
食品夢工房  
“美味しい”を超えた感動の追求

単に食を創るのではなく、夢や健康を育む、そして感動を創る「食品夢工房」でありたい。新たな価値の創造とお客様の感動を呼ぶ商品創りを目標に「顧客感動創造企業」を実現していきます。

事業の流れを知る

わたしたちは、安全・安心、価値ある商品をお客様にお届けするため、  
全社一丸となって取り組んでいます。



一食入魂  
Message

## 大切なことはすべて現場にねむっている

クリームコロッケの製造ラインで、コロッケの生地にはパン粉をつけるために使用する“バター液”の配合、および商品の重量管理を担当しています。衛生面に注意を払うなど、神経を使う仕事ではありますが、メーカーで勤務する以上、より良い商品をつくるためには創意工夫と改善が必要で、現場を知らなければ的確なアイデアすら浮かびません。そういった意味でも、現場から多くのことを学んでいます。学生時代には化学を専攻。就職四半報に掲載のあったヤヨイサンフーズに興味を持ち応募しました。面接の時に一番話がしやすかったのがこの会社です。仕事を長く続ける上で、一緒に働く人の人柄は重要だと思い、直感的にこの会社に入社したいと感じました。また、総合職としての募集のため、将来的にも様々な選択肢があり、自分の成長にも繋がると思ったのも決め手の一つとなりました。少数精鋭の職場なので、新人の時から様々な責任ある仕事を任せられるケースも多く、成長するスピードも速いと感じます。さらにそのスピードを加速させることが当面の目標です。

若手社員  
インタビュー

池田 一磨  
2017年入社  
東京農工大学 工学部  
生命工学専攻

Message 1 首都圏営業部 第1課



## 大きな責任とやりがいを実感する日々

病院や高齢者向け施設に納入する介護食「SOFLI」の拡販活動に従事。定期的にユーザー様を訪問し、新商品やリニューアル品の提案活動を進めています。私が携わるシルバー世代の市場は、拡大の一途を辿っており、今後も成長が見込める分野です。食事が困難な高齢者の命を繋ぐという意味でも、より一層のやりがいと責任を感じています。私がこの会社を志望した理由は、人々にとって大事な『食』に携わりたかったからです。冷凍食品市場の将来性と、それをリードする技術力、そして先輩社員と何度かお会いし、会社の社風に強く惹かれました。社員が持つ温かさ、そして自分の考えをしっかりと受け止め、やりたいことを任せられそうな印象は、入社後もそのイメージにギャップはありませんでした。自分の意見や主張も通やすく、若手がのびのびと活躍できる環境です。今後は、業界のトレンドを意識しながら情報を収集し、後輩社員にも発信しながら、ヤヨイサンフーズの未来を担える人材へと成長したいと思っています。

Message 2 清水工場 生産管理課



## 自分の“やりたい!”が叶うチャレンジングな風土

開発部門が作成した原料配合表をもとに、工場で生産したらどのくらいの経費と原材料費が必要になるのかの原価を算出。日々の製造活動において、原料を何キロ使ったか、どのくらいの時間と人数をかけたのか、標準予算に対して実績はどうだったのかなど、製造に関する数字管理の全般に携わっています。原価が変われば、会社全体の利益にも大きな影響を及ぼします。理想値とかけ離れている場合には製造現場にフィードバックして改善を促すケースもあります。正確かつ緻密にデータを扱う力と製造工程に関する知識、そして現場担当者とのコミュニケーションが重要な要素です。“何でも知りたい”“チャレンジしたい”という好奇心が私のモチベーションです。私自身、総務から営業まで、この会社におけるすべての業務に携わりたいと思っています。「やりたい!」とアピールすればチャンスを与えてくれるチャレンジングな職場です。今後も様々な経験を通じて成長する、そんな自分の可能性を知りたいと思っています。

Message 3 品質保証部 商品品質情報課



## 重要な仕事を任せられることで成長が自覚できる職場

原料配合表(商品レシピ)をもとに、表示に必要な原材料の情報を抽出し、商品ごとに規定されている法令に従って一括表示を作成。お客様に伝わりやすい情報提供を行っています。特に当社の人気商品であるグラタンなどは、使用する原材料が多いため確認に時間を要し、一日かかることもあります。近年、食品表示に関する消費者の関心も高まり、大きな法改正も行われました。アレルギーの表記漏れなどのミスは、商品回収など社会的影響の大きな問題を引き起こし、会社の信用を失うことにつながります。重要な仕事であることを自覚しながら、作成した一括表示に間違いがないように、一品一品しっかりと確認を行っています。学生時代は、たんぱく質について研究をしていました。そこから視野を広げて食品業界に興味を抱きました。中でも社会的需要が高まっている冷凍食品業界に将来性を感じたことに加えて、温かい社風に惹かれて、この会社を志望しました。まずは、現在の部署で品質保証業務全体を学び、将来的には商品開発など他部署の仕事にも挑戦し、成長していきたいと思っています。

Message 4 商品開発部 第2課 課長補佐



## 技術力を極限まで高めて冷凍食品の未来を切り開く

清水工場内で製造するグラタン、ドリア、デザートなどを中心とした商品開発に従事。自ら手を動かしながら、リーダーとしてチーム全体の業務にも目配りをしています。深部を掘り下げ、新しい技術を生み出していく研究と、定期的に市場に投入される新商品の開発や既存商品のリニューアルも担当。後者の業務では、商品企画課の発案に対し、技術的に可能かどうかの具体的な検証も行う役割を担っています。味の組み立てから製造ラインによる量産化まで、広く、そして深く物事を検討する必要があります。広く消費者に受け入れられる商品を開発するためには、広い視野を持ち仕事を進めなければなりません。『食』は、楽しみながら探求できる分野です。しかもどこまで突き詰めても終わりのない仕事といえます。そして何よりも、自分が生み出した商品が、お客様の手に取ってもらえる形になるまでのすべての工程に携われる点に大きなやりがいを感じます。今後はさらに技術力を高め、他社の追従を許さない商品群を生み出していければと思います。





**YAYOI SUNFOODS**  
**ヤヨイサンフーズ**

当社HPはこちら→

<http://www.yayoi-sunfoods.co.jp/>

※本紙に記載の情報は2017年12月現在のものです

